

2026年度 もも防除暦

(株) 山東農園 [フリーダイヤル] 0120-09-9393 [FAX] 073-478-2655

防除時期	対象病害虫	使用薬剤	倍数	収穫前/回数	備考
2月下旬～3月上旬 (催芽直前)	縮葉病 黒星病	石灰硫黄合剤 又はチオノックF	7倍 500倍	発芽前/一 7日前/5回	
3月下旬 (開花前)	せん孔細菌病	ICボルドー66D アビオンE	50倍 1000倍	ー/ー	
4月上中旬 (落弁期)	黒星・灰星・うどんこ病 シンクイムシ類 せん孔細菌病	ナティーF ロディー乳剤 バリダシン液剤	2000倍 1000倍 500倍	前日/3回 前日/5回 7日前/4回	○灰星病多発園はロブラー水 1000倍 ○うどんこ病多発園はトリフミン水 1500倍 ○アビオンE 1500倍加用。
4月下旬	せん孔細菌病 黒星・灰星 アブランシ類・シクイムシ類	マイコシールド水和剤 ミギワ20フロアブル ダントツ水溶剤	1500倍 4000倍 2000倍	21日前/5回 前日/3回 7日前/3回	○アビオンE 1500倍加用。
5月上旬	黒星病・赤点病 せん孔細菌病 カイガラムシ類	ジマンダイセン水和剤 デランF(かぶれ注意) コルト顆粒水和剤	600倍 600倍 2000倍	21日前/3回 7日前/4回 前日/3回	○カイガラ・ハダニが気になる場合は コルト顆粒水からモベントF2000倍が良い。
5月中旬 (袋掛け前)	せん孔細菌病 黒星・灰星・赤点病 シンクイムシ・ハモグリガ・コスカシバ	マイコシールド水和剤 ダコレート水和剤 サムコルF	1500倍 1000倍 5000倍	21日前/5回 3日/3回 前日/2回	○モベントFとマイコシールド、アグレプト水の混用順 モベントF → アグレプト水 または マイコシールド ○アビオンE1500倍加用。
5月下旬	黒星・灰星・うどんこ病 シンクイムシ類・ハモグリガ	ナティーFロアブル ディアナWDG	2000倍 5000倍	前日/3回 前日/2回	○ハダニ類発生園では、ダニコングFを 2000倍 (前日/1回)
早生 6月上下旬(収穫前)	黒星病・灰星病・ホモグリガ腐敗 クビアカ・カメムシ・シンクイ	スクレアフロアブル モスピラン顆粒水溶剤	3000倍 2000倍	前日/3回 前日/3回	●クビアカツヤカミキリ幼虫対策として フ拉斯(木くず、虫ふん)の発生が確認されたら 樹幹・樹枝の食入孔へのロビンフッド(前日/5回)を注入する。 ●7月下旬のクビアカツヤカミキリにはモスピラン顆粒水溶剤
中生 6月上中旬	黒星病・灰星病 シンクイムシ	ストロビーDF フェニックスフロアブル	2000倍 4000倍	前日/3回 前日/2回	
中生 7月上旬(収穫前)	黒星病・灰星病 クビアカ・カメムシ・シンクイ	スクレアフロアブル アグロスリン水溶剤	3000倍 2000倍	前日/3回 前日/3回	
9月上旬(収穫後)	カイガラムシ類幼虫	アプロード水和剤	1000倍	14日前/3回	
落葉初期～ 落葉中期	せん孔細菌病	ICボルドー412 アビオンE	30倍 1500倍	ー/ー	○せん孔細菌病の病原菌が枝に潜伏感染した状態で 越冬させない為に2回防除を徹底する。
10月	コスカシバ (樹幹部及び主幹散布)	フェニックスフロアブル	200倍	開花期まで/1回	
12月	カイガラムシ類	マシン油乳剤(95%)	25倍	発芽前/ー	